

地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の 栄養管理の在り方検討会について

1. 目的

急速な高齢化の更なる進展により、地域の在宅高齢者等が医療・介護関連施設以外でも健康・栄養状態を適切に保つことができ、かつ口から食べる楽しみも十分得られるような食環境整備、とりわけ適切な栄養管理体制に基づく民間の配食事業を求める声は、今後ますます高まるものと考えられる。それゆえ、医療・介護関連施設と住まいをできる限り切れ目なくつなぐための配食事業に係る栄養管理並びに低栄養予防・フレイル予防に資する配食事業に係る栄養管理の在り方について、我が国として、整理が必要な状況にある。

こうした状況を踏まえ、本検討会は、栄養学や医学の専門家とともに在宅医療・介護領域の実務者等を参集し、地域高齢者の健康支援を推進する配食に係る栄養管理の在り方について検討するために、厚生労働省健康局長が開催するものであり、平成28年7月に第1回検討会を開催。

2 構成員

本検討会の構成員は別紙1のとおりである。

3 検討内容

適切な栄養管理に基づく民間主体の配食事業により、地域高齢者等の食事の選択肢・利便性が拡大するよう、事業者の実行可能性も十分踏まえつつ、

- (1) 配食事業における栄養管理体制等の在り方
- (2) 配食を活用した健康管理支援の在り方
- (3) 配食の事業内容に係る情報発信の在り方 等

について検討を行う。

4 スケジュール

本検討会のスケジュールは別紙2のとおりである。

(別紙1)

(五十音順・敬称略)

氏名	所属
江頭 文江	地域栄養ケアPEACH厚木 代表
迫 和子	公益社団法人日本栄養士会 専務理事
新開 省二	東京都健康長寿医療センター研究所 副所長
○ 高田 和子	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所栄養教育研究部 栄養ケア・マネジメント研究室長
◎ 武見 ゆかり	女子栄養大学大学院 研究科長
田中 昌枝	福岡県田川保健福祉事務所健康増進課 健康増進係長
新田 國夫	一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会 会長
早瀬 一彦	日清医療食品株式会社営業本部食宅便事業推進部 課長
平野 覚治	一般社団法人全国老人給食協力会 専務理事
堀江 和美	埼玉県和光市保健福祉部長寿あんしん課 介護福祉担当
松月 弘恵	日本女子大学家政学部食物学科 教授
松本 吉郎	公益社団法人日本医師会 常任理事
宮入 知喜	株式会社ファンデリー 常務取締役 MFD事業部長

※任期は未定(検討会報告書作成までの間)

◎座長、○座長代理

(別紙2)

「地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の栄養管理の在り方検討会」
スケジュール (案)

《平成28年》

(第1回) 7月19日 「地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の栄養管理の在り方」に関する検討の基本的方向性

(第2回) 9月5日 ヒアリング① (配食事業における栄養管理の状況等)

(第3回) 10月3日 ヒアリング② (配食を活用した健康管理支援の状況等)、配食事業における栄養管理の方向性 等

(第4回) 12月2日 配食事業における栄養管理の在り方、配食を活用した健康管理支援の在り方、配食の事業内容に係る情報発信の在り方 等

《平成29年》

(第5回) 2月8日 (予定) 報告書・ガイドライン (案) ①

(第6回) 3月1日 (予定) 報告書・ガイドライン (案) ②

(3月 配食事業者向けガイドラインの策定・公表)

（参考）

地域高齢者の健康支援を推進する配食事業の栄養管理の在り方について（骨子案）

〈構成（案）〉

I 地域高齢者における栄養の特性と食環境をめぐる課題

II 地域高齢者の健康支援を推進する配食事業の栄養管理

1 商品管理

（1）献立作成

- ① 対応体制
- ② 献立作成の基本手順
- ③ 栄養価のばらつきの管理
- ④ メニューサイクルの設定

（2）コントロール食への対応

（3）嚥下調整食への対応

（4）調理

（5）その他

2 利用者の状況把握等

（1）注文時のアセスメント

- ① 対応体制
- ② 確認項目
- ③ 留意事項

（2）継続時のフォローアップ

- ① 対応体制
- ② 確認項目
- ③ 留意事項

3 配食を活用した健康管理支援等

（1）事業者が行う事項

- ① 注文時対応、商品提供、フォローアップ対応等の記録
- ② 利用者への情報提供

（2）利用者の適切な選択を支援するための事項

- ① 注文時の留意事項
- ② 喫食時の留意事項
- ③ 継続時の留意事項
- ④ 相談先の確認

4 配食の事業内容に係る情報発信